



平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況(連結)

平成18年8月17日

上場会社名 **藤森工業株式会社** (コード番号: 7917 東証第一部)
 (URL <http://www.zacros.co.jp/>)
 問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 藤森 明彦 TEL (03) 3661-4211
 責任者役職・氏名 常務取締役 管理担当 飯島 崇夫

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- (1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (内容) 一般債権に係る貸倒引当金の計算
 前連結会計年度における貸倒実績率を用いて計算しております。
 固定資産の減価償却の方法
 年度見込額のうち当四半期分を計上しております。
 税金費用の計算
 連結会社の個別財務諸表上の税金費用については、法定実効税率をベースとした、当年度の予測税率を用いて計算しております。
- (2) 最近連結会計年度からの会計処理方法の変更の有無 : 無
 (3) 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成19年3月期第1四半期財務・業績の概況(平成18年4月1日~平成18年6月30日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 (百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	17,694	(10.0)	353	(0.2)	383	(5.3)
18年3月期第1四半期	16,081	(4.7)	354	(50.3)	364	(47.4)
(参考)18年3月期	71,272		1,699		1,817	

	四半期(当期)純利益		1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
19年3月期第1四半期	212	(7.4)	12	26	-	-
18年3月期第1四半期	197	(53.3)	11	42	-	-
(参考)18年3月期	3,513		201	22	-	-

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

平成19年3月期第1四半期の国内経済は、輸出が底固く推移する中、個人消費並びに設備投資が共に増加基調を維持するなど、自律的拡大局面が続く形で堅調に推移してまいりました。

しかしながら、化成品の関連業界におきましては、原油価格の高騰による原材料価格の値上げ圧力が継続する中で、製品単価への価格転嫁が容易でない状況が続くなど、業績回復に力強さを欠く状況にあります。

このような環境の下で、当社グループ(当社及び連結子会社)は、市場規模が拡大している液晶ディスプレイ用保護フィルム・電子回路用材など機能材料部門を主体に受注増を確保した結果、包装部門の販売は減少したにもかかわらず、総売上高は前年同四半期を上回る実績となりました。また、損益面では、材料費の上昇・減価償却費増加等のコスト増加要因に加え、当社沼田事業所における新設備稼働に向けての人員費増加の影響もあり、営業利益はほぼ前年同四半期のレベルとなりました。

その結果、当第1四半期における業績は、売上高176億9千4百万円(前年同四半期比10.0%増)、営業利益3億5千3百万円(前年同四半期比0.2%減)、経常利益3億8千3百万円(前年同四半期比5.3%増)、四半期純利益2億1千2百万円(前年同四半期比7.4%増)となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

(百万円未満切捨)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	65,951	28,313	42.3	1,636 73
18年3月期第1四半期	63,890	24,189	37.9	1,398 30
(参考)18年3月期	63,676	27,879	43.8	1,609 76

(注) 18年3月期第1四半期及び18年3月期における純資産、自己資本比率、1株当たり純資産は、それぞれ従来の算定方式による株主資本、株主資本比率、1株当たり株主資本を表示しております。なお、19年3月期第1四半期における従来の算定方式による株主資本、株主資本比率、1株当たり株主資本は、それぞれ27,901百万円、42.3%、1,612円89銭であります。

【連結キャッシュ・フローの状況】

(百万円未満切捨)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第1四半期	25	587	574	2,092
18年3月期第1四半期	178	865	670	1,902
(参考)18年3月期	3,589	29	3,840	2,068

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期末における総資産は、売上増に伴う受取手形・棚卸資産等の流動資産の増加ならびに設備投資等による固定資産が増加したことで、前連結会計年度末に対して22億7千5百万円増加の659億5千1百万円となりました。

負債につきましては、設備投資にかかる未払金ならびに借入金の増加等により、前連結会計年度末に対して22億5千9百万円増加の376億3千8百万円となりました。

純資産は少数株主持分4億1千2百万円を含めて283億1千3百万円に、自己資本比率は42.3%となりました。

[キャッシュ・フローの状況]

当第1四半期末における現金及び現金同等物の残高は、期首残高に比べて2千4百万円増加し、20億9千2百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りです。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、当社旧川崎事業所跡地の売却益を含む前連結会計年度での税金等調整前当期純利益の大幅な増益に伴い当第1四半期の法人税等の支払額は9億4千5百万円となったものの、税金等調整前四半期純利益4億6百万円、減価償却費7億8千2百万円があったこと等から、2千5百万円の収入となりました。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、当社沼田事業所及び掛川事業所等における有形固定資産の取得等により5億8千7百万円の支出となりました。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は借入金の増加等により5億7千4百万円の収入となりました。

〔参考〕平成19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり予想 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	
中間期	35,500	770	450	-
通期	74,000	2,350	1,400	80円 93銭

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

〔連結業績予想に関する定性的情報等〕

当第1四半期は概ね計画通りに推移しており、平成18年5月19日に公表いたしました業績予想に変更ありません。

1. (要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円、%)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率(%)	金 額
(資産の部)					
流動資産					
1. 現金及び預金	2,332	2,042			2,308
2. 受取手形及び売掛金	22,814	20,140			22,102
3. たな卸資産	8,647	8,518			7,753
4. その他	1,456	2,448			1,806
流動資産合計	35,251	33,148	2,102	6.3	33,972
固定資産					
1. 有形固定資産	24,790	24,677			23,707
2. 無形固定資産	906	809			933
3. 投資その他の資産	5,002	5,254			5,062
固定資産合計	30,700	30,741	41	0.1	29,704
資産合計	65,951	63,890	2,060	3.2	63,676
(負債の部)					
流動負債					
1. 支払手形及び買掛金	16,352	14,831			16,080
2. 短期借入金	2,483	9,162			1,150
3. 賞与引当金	403	507			807
4. その他	6,655	7,505			5,118
流動負債合計	25,895	32,005	6,110	19.1	23,156
固定負債					
1. 社債	200	200			200
2. 長期借入金	5,956	2,862			6,535
3. 退職給付引当金	3,490	3,455			3,382
4. 役員退職引当金	321	311			316
5. その他	1,774	506			1,788
固定負債合計	11,742	7,335	4,407	60.1	12,222
負債合計	37,638	39,340	1,702	4.3	35,379
(少数株主持分)					
少数株主持分	-	360	-	-	417
(資本の部)					
資本合計	-	24,189	-	-	27,879
負債、少数株主持分 及び資本合計	-	63,890	-	-	63,676
(純資産の部)					
株主資本					
株主資本合計	26,655				
評価・換算差額等 評価・換算差額等合計	1,245				
少数株主持分	412				
純資産合計	28,313				
負債、純資産合計	65,951				

2. (要約)四半期連結損益計算書

(単位:百万円、%)

科目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率(%)	金 額
売上高	17,694	16,081	1,613	10.0	71,272
売上原価	14,840	13,336	1,503	11.3	59,454
売上総利益	2,854	2,744	109	4.0	11,817
販売費及び一般管理費	2,500	2,389	110	4.6	10,118
営業利益	353	354	0	0.2	1,699
営業外収益	115	79	36	45.8	449
営業外費用	85	69	16	23.5	331
経常利益	383	364	19	5.3	1,817
特別利益	23	1	22	1,824.0	5,104
特別損失	1	4	3	68.5	1,015
税金等調整前四半期 (当期)純利益	406	360	45	12.6	5,906
税金費用	197	168	28	17.3	2,344
少数株主利益	3	4	1	37.2	48
四半期(当期)純利益	212	197	14	7.4	3,513

3. (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	(参考) 平成18年3月期
区 分	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	406	360	5,906
減価償却費	782	654	3,196
売上債権の増減額(増加:)	227	1,215	2,895
法人税等の支払額	945	186	467
その他の増減額(減少:)	9	208	2,150
営業活動によるキャッシュ・フロー	25	178	3,589
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	658	867	5,333
その他の収支(支出:)	70	1	5,363
投資活動によるキャッシュ・フロー	587	865	29
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額(減少:)	150	1,110	4,350
長期借入れによる収入	1,000	200	4,400
長期借入金の返済による支出	95	474	3,553
その他の収支(支出:)	179	164	337
財務活動によるキャッシュ・フロー	574	670	3,840
現金及び現金同等物に係る換算差額	10	7	22
現金及び現金同等物の増減額	24	365	199
現金及び現金同等物の期首残高	2,068	2,267	2,267
現金及び現金同等物の期末残高	2,092	1,902	2,068